

平成30年度事業報告(概要)

1. 財政運営

(1)熊本地震に応じた県中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業は、補助金として23,783,000円を入金しました。その趣旨に応じた復興事業は、教育文化事業として教育・労働相談会館復興寄席を約2年間実施しました。

(2)会館建設基金(出資金)返金は438人、4602,000円でした。現在の残額は73781,000円となりました。

(3)代家賃は、100%納入されています。

(4)会議室利用は、好調です。

(5)現金手数料は、保険掛金が安くなり保険共済事業で約2,580万円、事務受託費で約140万円の計約2,720万円です。

(6)基本財産減価償却に約770万円、退職給付に約400万円、記念事業準備に約150万円、建物修繕にグループ補助金を含めた約2,400万円、システム改修に50万円を引当て、記念事業のため約80万円を取り崩しました。

(7)公益目的事業は、復興支援事業や共済キャンペーンと運動させて行いました。

2. 管理運営

(1)夜間や休日の管理警備は3名と業務委託契約を結び、会館を常時使用できるようになっています。なお5月より深夜時間帯は機械警備を導入しました。

(2)安全管理及び設備・備品の保守は、専門業者と保守契約を結び行っています。

(3)立体駐車場は、年1回の通常点検を継続し、保全対応をしています。

(4)火災の未然防止と万一の災害に備えるため、防火対策委員会を4月18日と11月6日に開催し防火管理組織・自衛消防組織を編成、避難訓練を7月4日と11月15日に実施しました。また専門業者による消防設備点検を9月7日と3月1日に実施しました。

(5)個人情報保護については、個人情報保護基本規程に基づき適正な取扱いに努めています。また会員管理は厚生情報センターにて適正に行っています。

(6)教育会館ニュースを7月、1月に発行し、会館の事業及び復興支援への対応等の広報に努めました。また、ホームページを活用し、復興支援も含めた情報の開示と発信に努めました。

3. 保険共済事業

(1)会館共済I型(遺族生活給付金共済「介護プラン」)「医療プラン」の加入促進は、5、6月に熊本地震復興支援キャンペーンとして実施し、新規本人加入者は223名でした。配偶者、子どもを含む加入者総数は前年より112名の減の9,656名となりました。死亡・高度障害及び介護、入院保障並びに会館の特別給付金の状況は別表のとおりです。

(2)会館共済II型(貯蓄型生涯保障共済)の新規加入は11名で、加入者総数は644名になりました。

死亡・高度障害、介護、入院給付金 平成25~29共済年度の推移

年度	キャンセル	死亡・高度障害 給付		介護 給付		入院 給付	
		件数(件)	給付額(円)	件数(件)	給付額(円)	件数(件)	給付額(円)
25年度	29	11	145,000,000	0	0	172	13,467,000
26年度	30	12	178,000,000	0	0	156	9,851,000
27年度	31	7	48,000,000	1	5,000,000	162	11,007,000
28年度	32	6	92,000,000	0	0	154	10,293,000
29年度	33	11	140,000,000	0	0	163	13,936,000

※過去最高額 23年度(27次): 死亡・高度障害206,000,000円、入院17,297,000円

特別給付金の給付状況 平成30年4月1日~平成31年3月31日

内容	容	給付件数		前	年
		件数	金額		
入院見舞金	5日以上	227	207	207	
	30日以上	23	19	19	
	60日以上	18	13	13	
2	医療プラン・初期入院(1日~4日)	187	196	196	
3	休職見舞金	14	9	9	
4	誕生日祝い	116	107	107	
5	退職祝い	179	150	150	
6	満期祝い	72	55	55	
給付 総件数		836	756	756	
給付 総額		12,631,000円	11,387,000円		



(3)傷害プランの新規加入は1名で、加入者総数が102名となりました。

(4)会館共済特別給付の適正・迅速化を図るために、給付審査委員会を毎月2回開催し、半月ごとに審査・給付の体制をそれぞれ行います。

(5)共済事業の制度や運営のあり方については、制度検討委員会で検討を行いました。第35次より充実した「第35次」の導入を行います。

4. 教育文化事業

(1)図書寄席は、平成29年から引き続き熊本地震の復興支援として50枚に実施しました。これまでの29年間の県内の寄席は、5700枚、その額は3,570万円となりました。

(2)福祉増進のセミナーとしての会館「ヨロギ教室」は7年目を迎え好評です。「カムバックセミナー」は11月13日に火の国ハイツで開催し、参加者は36名で、託児は38名でした。

(3)伝統文化や芸能の振興を図る事業として、熊本県からの協会及び日本将棋連盟熊本県支部の事業への支援を続けています。教育会館を練習会場や大会等の会場として利用されています。また「熊本県教育会館杯百人一首かるた交流大会」を8月25日に開催しました。

「教育会館寄席」は、復興支援事業として実施しました。阿蘇地域を中心に開催し好評でした。なお、熊本県教育委員会、阿蘇市教育委員会、南阿蘇村教育委員会、阿蘇郡市PTA連合会より後援いただきました。

(4)アートのひろばは、8月に「浜田知明パネル展(特別企画)」を計画していましたが、浜田知明氏の死去に伴い、喪に服し中止としました。

(5)教育相談事業として「レモンクラス」を毎週水曜日と親と子、またはまもと親と子と教職員の教育相談室への支援を行いました。復興支援事業として「夏休み教育・労働相談」を、8月28日、9月28日の毎週水・火・金曜日の10時~15時の15回開催しました。20件の相談がありました。今後の相談のあり方について制度検討委員会で協議を行い、平成31年度より「レモンクラス」を休止することにしました。

親と子と教職員の教育相談室

096-372-1525

受付 9時~17時、電話受付 11時~14時
休館日 月・火・水・木・金・土・日・祭日
ひよどりビル5階(エレベーターで下り下さい)

水曜日 10:00~15:00

●本室相談、メール soudansitu@e-ktu.com でも可
熊本県中央区九品寺 1-11-14 熊本県教育会館 3F
<まもと親と子と教職員の教育相談室>

第26回理事会で他の可決・承認事項

○「嘱託職員規程」改正
 ●嘱託職員の賞与、退職金の改訂: 2月13日の第27回理事会で可決・承認。

○「職務決裁規程」改正
 ●職務決裁の取引開始前の承認手続と取引後の手続き確認を明確にし、職務決裁を迅速に行うため: 5月1日の第28回理事会で可決・承認。

図書寄贈 2019年度一覧

小中学校26校・県立学校4校あわせて30校に寄贈しました。

地区名	学 校 名
飛尾玉名	八嘉小学校 玉水小学校 玉陵中学校 天水中学校
山鹿	鹿鹿中学校
菊池	菊池北小学校 酒木東小学校
阿蘇	小国中学校
熊本	桜井小学校 藤園中学校 江南中学校 江原中学校 井芹中学校 五壺中学校 平成さくら支援学校
上益城	矢部中学校
宇城	豊野小学校
八代	竜北東小学校 金剛小学校 八代第六中学校
人吉球磨	瀬前小学校 相良南小学校
水俣芦北	佐敷中学校
天草	倉岳小学校 中南小学校 有明中学校
県立学校	南極高等学校 熊本商工高等学校 岱志高等学校 熊本農業高等学校



佐敷中



熊本高工



豊野小

お礼文

この度は図書カードを寄贈いただき、誠にありがとうございました。本校における今後の読書教育に充分活用させていただきます。御厚志に添う所存でございます。

熊本県立熊本商工高等学校

校長 小松 一明



アートのひろば2019

浜田知明
特別展

「未来へのメッセージ・風景1995」展を8月1日から8月15日まで開催しました。



避難してこられる地域の方々



会場設置の様子



避難食の調理

平成24年より地域との合同避難訓練を毎年1回行っており、今年度の合同避難訓練は7月25日に実施しました。平成28年の熊本地震では教育会館が地域の一時的避難場所となり、この合同訓練がとても重要であると感じました。今回は、実際の避難、避難場所の設置、非常食の調理と試食を地域の方と協力して行いました。また、熊本市役所の担当の方も参加されました。

地域との合同避難訓練

7月25日(木)

第3回熊本県教育会館杯百人一首かるた大会

実施日時

令和元年8月24日(土)
8時30分受付
8時45分開会(午後4時終了)

実施場所

熊本県教育会館5層ホール

対象

県内小学生

試合形式

①3人1組による
源平戦で3対戦を行う
②交流を深めるため「お坊さんめぐり」を行う
小学校の部 8チーム(8団体、25人)
中学校の部 18チーム(11団体、53人)
お坊さんめぐり 希望参加

結果

小学校の部
 (上級の部) 優勝:八幡A 準優勝:菊池 3位:八幡B
 (初級の部) 優勝:稲田 準優勝:弓削 3位:酒木
 中学校の部
 (上級の部) 優勝:宇治A 準優勝:酒木 3位:武原
 (初級の部) 優勝:板木A 準優勝:信賢B 3位:板木B
 お坊さんめぐり
 最優秀:八幡、帯山、一般



～育児休業者現場復帰支援～

カムバックセミナー

開催のご案内

育児休業中の教職員が現場復帰する際に、子どもを抱え大きなストレスを感じています。少しでも不安を解消してスムーズに現場復帰できるように、県教育委員会、公立学校共済組合にご協力いただいております。



カムバックセミナー一年前の様子

(日時) 11月8日(金) 13:30～16:00

(会場) 火の国ハイテ (熊本市東区石原2丁目2番28号)

(内容) セミナー

◎育児等に関する諸制度の活用等について (予定)

◎現場復帰に伴う諸手続き等について (予定)

ティータイム

◎質問や情報交換

(対象) 公立学校に勤務する教職員で育児休業を取得中または予定の方70名 託児もあります(11月8日現在で6ヶ月以上のお子さま対象)

(申込) 「教育会館ホームページ」に9月より申込方法を掲載予定(定員になり次第締め切ります)

熊本県教育会館 096-372-3800
担当 (緒方・福永)

募集要項

令和2年(2020)年度

『教育会館・読書教育重点校』を募集します

(1) 事業の目的

「読書教育」を教育活動の重点に位置づけられる学校に図書を寄贈し、読書教育の取り組みを支援します。また、寄贈校の活動等をお知らせし、読書教育の推進を図ります。

(2) 寄贈金額

1年間で、5万円とします。

(3) 寄贈校数

県立高等学校・支援学校等で4校を募集します。

(市町村立小・中学校等の募集はありません)

※詳細はホームページに掲載します。

※応募用紙をダウンロードし、ご記入のうえ、お申込み下さい。

※締切は12月5日(木)15時必着とします。